

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	救急処置	講義	2	30	スポーツ医学Ⅱ
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
AT学科 2年	杉山 啓光	☐ 有 ☒ 無			
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
本講義では生命に関わる緊急を要する状態の際の救命処置や、頭・頸部外傷時の重大な事故における救急処置など緊急の事故が発生した際の対応方法、適切な救急処置の手順・評価方法を学ぶ。また、スポーツ現場における事故を予測し、あらかじめ事故発生時における救急処置の対応計画の重要性を理解する。外傷・障害に対する救急処置の方法や内科疾患における救急処置の基本的な留意点についても理解する。					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
1) スポーツ現場におけるアスレティックトレーナーの役割 2) 救急処置の基本的知識(救急処置の範囲・留意点など) 3) 救急時の対応計画と外傷の評価 4) 外傷時の救急処置(皮膚などにキズのないけがの処置・キズのあるけがの処置など) 5) 緊急時の救命処置(心肺蘇生法・運搬法・患部固定法・止血法など) 6) 内科的疾患の応急処置 7) 現場における救急体制					
教科書・参考書					
公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑧救急処置 「熱中症の予防」「水分摂取」関連ビデオ ・救急蘇生法の指針2015 クライオセラピー ブックハウスHD ・これからの創傷治療 医学書院HP					
受講時留意点、その他					
【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照 ● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 ※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)					
成績評価方法					
評価 方法	評価 割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期 試験					
その他	100	出席状況やレポート等で総合的に評価する			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		オリエンテーション ATの役割としての救急処置		/	
2		救急処置の基本的知識		/	
3		緊急時の救命処置(1) 講義および実習		/	
4		緊急時の救命処置(2) 講義および実習		/	
5		緊急時の救命処置(3)		/	
6		現場における救急体制(1)		/	
7		現場における救急体制(2)		/	
8		外傷時の救急処置(1)		/	
9		外傷時の救急処置(2)		/	
10		外傷時の救急処置(3)		/	

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		外傷時の救急処置(4)		/	
12		内科的疾患の救急処置(1)		/	
13		内科的疾患の救急処置(2)		/	
14		総合実習		/	
15		まとめ		/	